

# 桜樹会会報

● 第40号



● 平成18年11月

● 日本大学桜樹会

# 目 次

三島のうなぎ ー火かげんー	顧問 門脇 春男	1
友の死を悼む	顧問 門脇 春男	3
スポーツと国際交流 ースポーツの可能性を求めてー	9期 今村 悟	5
会費納入のお願いと住所シールの見方		8
平成 18 年度分の会費について		8
平成 17 年度事業および行事報告		9
平成 17 年度競技会成績報告	25期 遠藤 幸一 43期 葛西 玲広	10
平成 17 年度懇親会報告		22
平成 17 年度役員会報告	本年度開催なし	
平成 17 年度会費納入状況報告		23
平成 17 年度収支決算報告		25
平成 17 年度総会報告		26
平成 18 年度役員一覧		30
平成 18 年度事業および行事計画		31
平成 18 年度予算案		32
平成 18 年度体操競技大会予定		33
平成 18 年度体操部役員および部員		34
会報の原稿募集について		37

## 三島のうなぎ ー火かげんー

顧問 門脇 春男

三島は、東海道沿いにある伊豆国一の宮という格式の高い大社によって栄えた町で、そして天下の嶮と言われている箱根八里の峠の麓にある宿場で、江戸に行く人も、京に帰る人も必ず宿をとったところである。したがって、人情が豊かで、旅人の心をとでも大切にす土地柄である。霊峰富士から地下水となって湧き出る水によって育まれた心と食べ物は、人びとを和ませてくれる。

日本大学は、第二次大戦終了後すぐ、由緒ある大社(三島大社)から約1.5km北(富士山方向へ)にあった陸軍野砲連隊の広大な跡地を、国から払い下げてもらい、日本大学世田谷教養部三島分校(昭和24年)を設立、法・文・経済学部1・2年生のいわゆる教養課程の授業が行われていた。当時の教養部長は秋葉安太郎先生で、世田谷教養部(昭和12年12月、予科文科として三崎町から移転開設)と兼務されていた。

私は昭和31年秋の三島教養部の運動会に、バスケット部の監督をしていた辻村恂先生と招待されたことがあった。朝一番の東海道線品川駅(5:12→三島着7:42)から乗ることになったので、品川・白金台にある江戸時代の名跡 松秀寺(実は辻村先生はこの住職でもあった)の広々とした本堂に独り寝かされたが、あまり気持ちのいいものではなかった。

さて、運動会は富士山を背景にして繰り広げられ、やがて午前の方が終了。みんな

は好きところで三々五々弁当をとるべく散った。しかし招待された私達にお弁当などは渡されない。そうこうしていると、秋葉先生がお呼びですと案内があった。このときの昼食には、極上のうなぎ弁当が用意されていた。

しかも部長室でご馳走になったのだ。部長室は当時、正門から100mほど入った広い芝生の庭付きの一戸建の瀟洒な平屋で、20坪程の控えの間付きの部屋だった(むかしの連隊長室とか)。

この頃の校舎は、木造2階建ての頑丈な兵舎を転用したもので、なにか兵どもの夢の後という感じがした。世話をした下さった服部勤一(体操)・大橋治人(バスケット)先生たちは、学校の北側の敷地内にあった、厩舎を改良した家に住んでおられ、夕方に打ち上げの一杯やろうと、家に誘われて行ったが、余りにも質素な部屋なのでびっくりしたことを記憶している。

午後のプログラムのなかに体操部の模範演技があった。この時に、栃木高校からきた優秀な学生がいるんだが、と服部先生がぼつんと言った。私はその場で、世田谷校舎で体操部を育てたいのだが、その学生を預からしていただけませんかと服部先生にお願いをした。それが石井征也君だった。

そしてその翌年の昭和32年、日本大学へ体育会体操部公認願いの申請書に、初代主将として登録、こんにちに至っている。

縁なものである。

さて、本題の「三島のうなぎ」について  
語ると

昭和45年から約10年間、文理学部三島校舎(昭和33年名称変更、現在は国際関係学部)に週1回4コマの講義を担当したことがあった。朝ちょっと早いのが、新幹線に乗り旅行気分となったり、校庭から富士山の四季の景色を感動的に眺めたりして、結構楽しく過ごすことができた。

夕方近く授業が終わり、帰路につく頃には空腹なこともあり、土地の美しいものごと、街をぶらつくこともたまにはあった。そのとき、私がときたま行く店のひとつに「桜家」という老舗の鰻屋さんがあった。

まさか、十数年前に秋葉先生が特別注文して、出前までしてくれた鰻屋さんであったとは、一口食べるまでは知らなかった。爾来、月に1度はのれんをくぐるようになった。ここの味は、とにかく美味しいのである。

桜屋さんの主人は、鈴木右衛門(故人)さんの「四季の味」という本に、“味ははるかなるもの”と書かれた一文に

ぼくの毎日は、火鉢の前に立ち、火に向かうことで一日が終わる。

火の不思議に驚かされるのは常のことだ。火をたたすなどか、

火を寝かすなどと言われる。

では一体どの工合いの炭の重ね方が良いのか、ぼくにはよく判らぬ。

火種から起こった炭火を火鉢の舟へ移し置くとき、ぼくの掌は一度、

二度火の工合いを知るため、火の上にひとわりかざされる。

火もちのいい紀州備長炭をつかい、鰻を焼きながら火加減を考え、「主客一人」の心となり、美味しい食べ物をつくってくれる気持ちが嬉しい。

ここの「鰻重」の味は少しかるくて、食べてて飽きがこないところに、美味の原因があるのか、はたまた火かげんを、うちわでみながらつくる味だから、美味なのか。いずれにしても、三島に行く楽しみは当分続きそうである。

(この原稿は、昭和52年度文理学部学叢から転載)

あってもいい、なくてもいいはなし  
蛇 足

:うなぎのかば焼きもおいしいが、白焼きもまたおいしいそれは、山葵卸にちょっと醤油をたらし、あったかいうちにさあっとたべることだ

## 友の死を懐む

顧問 門脇春男

上野（佐藤）優子（享年60歳）7期生  
平成17年10月14日朝、上野剛君から電話があつて「優子が死んだ・・・」上野剛君と佐藤優子さんの仲人を務めた関係もあり、日ごろからご厚誼をいただいていた。優子さんは函館市七飯町の出身で、地元の名門校大谷高校で体操をやり、昭和36年夏神奈川でのインターハイに出場した。凄いバネのある子がいるとの情報、さらに秋の秋田国体に北海道代表として参加。やはり予想通りの選手で、個人総合2位、跳馬で優勝、と種でも2位という好成績であった。昭和37年日本大学入学、新人戦では個人総合3位、跳馬で優勝、徒手・平均台2位、38年の関東学生では団体・個人ともに2位、跳馬・徒手優勝。広島でのインカレでは個人3位、跳馬2位。さらに39年水戸での関東学生、前橋のインカレでは、優勝に僅差の2・3位。東京オリンピック大会の候補として選ばれ、ヨーロッパ遠征にも参加。チームにあつては常に明朗で努力家で、リーダー格として活躍。日大女子チームの黄金期をつくった人である。

現役時代の活躍の一端を、ご報告申し上げます、ご冥福を祈ります。

早乙女貞夫（66歳）3期生

平成18年1月12日朝の7時30分すぎに、早田先生から電話がある。なにか緊張気味の雰囲気を感じた。「実は、早乙女さんが亡くなりました。細かいことはあとで・・・」。前日にも、「築地から飯田橋の病院へ移りました」と連絡があつたばかりであった。

君は定年を迎えたころ、少し疲れたな～と言っていたが、40年間も現役記者として激務に耐え、職務に精励したのだから、こ

れからはゆとりをもって過ごそうよ！と話したことがあつた。

早乙女君は、産経新聞社の記者として40年も勤務し、運動部次長、山形支局長として務めたあと、運動部編集委員などで活躍。

私にとって君は、体操記者として相撲担当記者として馴染みのある顔だった。全国各地で開催された体操会場などでは、昼夜を問わず語り合えた。特に、大相撲の東京場所（1・5・9月）にはいつも、初日のご案内をいただき、お相撲さんを間近に見る機会を与えてくれた。

体操界にあつては、関東学生連盟会長、全日本社会人連盟理事として後進の指導にあたり、櫻樹会では副会長や総会議長として会の発展に、ご尽力賜りました。心から感謝申し上げます。

津村二郎（享年59歳）10期生

平成18年3月11日朝の9時半頃、早田先生から電話「ご存じですか？、やや間があつて、二郎ちゃんが死んだこと・・・」まさかと一瞬思った。

と申すのは、去年の暮れのある昼に、津村君が務める世田谷区砧の商学部近くの大きなゴルフ練習場でばったり出会つた。ゴルフの授業を終えたところとか。私は、ここに所属するレッスンプロに会うためだった。しばし立ち話をして別れた。運動したあとのせい少し汗ばんでおり、元気な様子だった。11日の昼頃、遠藤幸一君からFAXで詳細が分かつた。

それにしても思い出されるのは昭和50年頃、同じ商学部の堀内岩雄先生（東京オリンピック・レスリング、ライト級銅メダリスト）と一緒に私の近くにある、米軍ゴルフ場や座間のキャンプのゴルフ場へ暇をみては遊びに行つ

た。体操も上手かったがゴルフも器用だった。痩せ身で長身だった君は、からだをむちのように使う、近代的なボディースイングでよく飛ばした。

昭和62年、日本体操協会第7代研究部長就任、東京オリンピック以来の世界の情報収集・分析活動を更に発展させ、それを国内各競技団体やクラブに、正確かつ迅速に伝えるべく努力した功績は大いなるものがあった。

このようにこの半年の間に3名の大切な会友を失った。生物必滅とは言え、私にとっては、体操部誕生時代から苦楽を共にした仲間である。

誠に、惜別の念に堪えない。

合掌

## スポーツと国際交流 —スポーツの可能性を求めて—

9期 今村 悟

手前味噌ですが、長年スポーツを通して国際交流に携わってきました。日独スポーツ少年団同時交流は毎年夏に行われています。日本では30年以上続いている唯一の交流です。また、2001年秋田で行われた、ワールドゲームズ秋田大会へのボランティア参加等を経験して感じたことは、スポーツによる国際交流をもっと学問的に確立して出来ないかということでした。この考えから2004年3月大阪体育学会で、提言「スポーツ国際交流論」一講座としての新しい領域を求めて—。また、2006年3月の大阪体育学会では『「市民レベルによるスポーツ国際交流—ドイツ・スポーツクラブ受け入れ交流事例—』と題して発表いたしました。

また、昨年度から京都学園大学に於いて、日本で初めての「スポーツ国際交流論」という講義科目を開講しております。436名が受講登録して教室は毎回満杯に状況で、しかも日本初と言うことでどのように進めていけばいいのか皆目見当がつかず学生には大変迷惑をかけた講義となりました。授業もパソコン利用してわかりやすく説明したつもりです。毎回授業の最後に小レポートを書かせ、学生が感じたこと、興味があること等を把握しました。学生自身が何に興味を持ち講義に望んでいるのかがわかってくると、とても充

実して時間を過ごすことができたと感じています。しかし、なんとといってもスポーツについての知識が意外とないことがわかりました。

若者達がスポーツに大変興味を持っていることは感じていますが、日本で行われているスポーツが世界と同じように行なわれていると勘違いしているのです。世界には色々なスポーツがたくさんあります。それぞれのスポーツにはその地域の歴史と文化が大きく関係しております。しかし、多くの国民はスポーツに限らず、全ての事柄について日本を中心とした考えしか持つことができません。それは、日本から見た視点しかないのです。

また、スポーツの国際大会は一年中開催されていますが、競技スポーツだけがスポーツではありません。スポーツの持っている有益性をもっと前面に出す必要があると感じます。

このような考えから、ただスポーツで試合をするだけでなく、スポーツを通して国際交流を深めることの意義と重要性を多くの人々に理解していくことが私の使命と考え、2004年夏、スポーツ国際交流団体 ISPOA=イスポアを立ち上げました。現在会員数は50名となり、桜樹会にも会員となっていた方もおられます。

このISPOA主催の国際交流が2005年3月22日より30日までドイツより15名のバレーボールクラブチームを受け入れましたので報告したいと思います。この交流を通してスポーツと国際交流

を理解していただけたら幸いです。

今回の来日チームは 20 年前に私が所属・指導していたクラブであり、2002 年夏に 13 名の学生を連れて遠征した返礼訪問でもあります。15 名(男性 13 名、女性 2 名)の平均年齢は 37.8 歳、平均身長 185cm、職業は銀行員、会社経営者等多彩であり 10 日間の休暇を取っての来日となりました。3 月 22 日から 26 日まで亀岡市、26 日から 30 日まで岐阜県関市において交流を行いました。

2002 年ヨーロッパ訪問メンバーや学生を中心としたスタッフ 20 名がこの交流に参加してくれました。交流を実現するには約 1 年以上の準備が必要ですが、ほとんど毎週のミーティングや交渉で実現することができました。

この交流からさかのぼること 4 年前の 2002 年 8 月 19 日より 9 月 3 日まで関西のある大学のバレーボールチーム 13 名をつれてヨーロッパ(ドイツ、ベルギー、オランダ)遠征を行いました。この交流を実現するまでには 3 年近い歳月を要しましたが、準備には大変長い時間と手間が必要です。

今回は、「地域とのふれあいと国際交流」をテーマとして企画しましたので、亀岡市においては、私の学校区である中学校との交流や京都学園大学バレーボール部との親善試合、ISPOA とのスポーツ交流を実現することができました。特に中学生との交流は大変意味のあるものだったと感じています。私の住居は亀岡市内といっても山中の大変

自然豊かな場所で、小・中校は僻地指定されております。各学年 1 クラスで、3 年生が卒業していましたので 2 学年の 69 名という小規模校です。このような環境ですので当然生徒は外国人と交流してことはありません。生徒自身が交流内容を考えて一生懸命に自分達力で交流を進めていく気持ちが感じられ、大成功の交流訪問となりました。具体的には、日本文化紹介(習字、折り紙、独楽回し)とゲーム大会(じゃんけん列車、ハンカチ落とし、大縄跳び)等行いました。

また、ISPOA スタッフとの交流では、バレーボールやバドミントンを行い、京都学園大学バレーボール部との親善試合では、合宿をこの交流にあわせていただき、合宿に参加していた他の大学や高校生 2 チームとも試合を行いました。昼食を兼ねたレセプションでは、高校生や大学生合わせて 70 名にもおよぶ大変活気ある友好の場となりました。今回の亀岡滞在は、私の隣家にある空き別荘と私の家を利用してのスタッフとの合同宿泊とし、食事を一緒に作ったりさよならパーティーを行いました。

4 泊 5 日の亀岡滞を終え岐阜県関市に向かいましたが、関市滞在は市体育協会の全面的な協力で可能となりました。関市は世界的な刃物の町であり、日本の名刀「関の孫六」は特に有名で、日本の有名刃物メーカー 2 社の本社があり人口 9 万人です。

関市滞在は 4 泊 5 日で、関市の少年

自然の家に宿泊し一般の宿泊客と同じ条件で行われました。当然関市のプログラムは、伝統的な刀鍛冶見学や刃物博物館、爪きり工場見学等のいれましたが、もちろんスポーツ交流は関市バレーボールクラブチームやママさんバレーボール、9人制バレーボール初体験、なぎなた体験、シニアクラブとの玉入れやパターゴルフ、グランドゴルフ交流と大変変化に富んだものとなりました。

関市でも総合型地域スポーツクラブの振興を目指しており、この滞在が地元スポーツクラブ活性化の起爆剤になり、より多くの市民がスポーツに参加するためには、スポーツクラブの振興が非常に重要であることを、市のスポーツ関係者が実感できたことが大きいのではないのでしょうか。

今回の交流についても、スポーツが国際交流に大変有効であることが実証されました。スポーツの持っている可能性は大きく、多くの人にスポーツをもっと活用してもらうことが重要との認識を一層深めました。スポーツはコミュニケーションをはかる最高の手段であります。今日の疲弊した社会環境とモラルの低下、引きこもり等にもスポーツが最適です。そのためにもスポーツをもっと活用したら良いのではないのでしょうか。

我国のスポーツ行政は大変遅れており、スポーツの良さを行政とスポーツ関係者がしっかりした方針を持つべきではないのでしょうか。

総合型地域スポーツクラブの振興を、政府や各都道府県の体育協会、競技団体が一体となった方針が求められています。

今後どのようにして市民、とりわけ若い人たちのスポーツ参加と理解を通して国際交流を行うことがポイントと感じています。また、外国文化と日本文化との違いをどのように説明し理解を求めるのか。そして、最も大切な日本の歴史と文化を知ることが日本の将来の方向性を見出せると考えます。そのためにも、スポーツによる国際交流が大きな意味を持ち、一つの方法ではないのでしょうか。

お忙しいところ誠にありがとうございました。今後とも、日本大学桜樹会を素晴らしい会に発展させるためにご協力くださるようよろしくお願い申し上げます。(会報への原稿募集につきましては巻末をご参照下さい。)

## 会費納入のお願いと住所シールの見方

### ～会費未納の方へ～

日本大学桜樹会の収入のほとんどが会費によるものです。ご多忙とは存じますが、お手すきの際にご入金いただきますようご依頼申し上げます。なお、お振込の際には、必ず振込用紙の各欄に詳細をはっきりとご記入下さるようお願い申し上げます。

<住所シールの見方>

34-06) 君嶋孝之様

→個人コード番号(体操部34回卒)

2005年度分まで納入済:05/12/13付入金

→2005年度分までが、2005年12月13日付で入金されています。

### 平成18年度分の会費について

正会員の年会費については、卒業後20年以上の場合は6,000円、同10年以上20年未満の場合は4,000円、同10年未満の場合は2,000円となっています。よって平成16年度分の会費は次のようになります。

1～27回卒;6,000円

28～37回卒;4,000円

38～47回卒;2,000円

【郵便振替口座番号】00140-5-111495 日本大学桜樹会

## 平成17年度 事業および行事報告

月	日	事業および行事内容	場 所
5	4～5 13～15	世界選手権2次予選ほか 東日本インカレ（応援）	代々木第一体育館 岩手県営体育館
6	14	会報39号・名簿発行・発送	
7	8～9	世界選手権最終予選、NHK杯ほか	サンドーム福井
8	7～9 12～15	インターハイ（懇親会） ユニバーシアード	千葉ポートアリーナ トルコ；イズミル
9	1～3 17～19	全日本インカレ（応援・懇親会） 社会人（選手派遣・応援・懇親会）	愛知；小牧市総合体育館 栃木；宇都宮
10	13～16 21～23 23～26 29～11/ 6	全日本（応援・懇親会） 関東学生新人・交流（応援） 国体（懇親会） 東アジア大会	尼崎市記念公園総合体育館 神奈川県立体育センター 岡山県体育館 マカオ
11	21～27 26～27	世界選手権 忘年会（有志）	オーストラリア・メルボルン 熱海；ホテル貫一
1	21	新年会（有志）	新宿；栄寿司二号店
3	延期	平成17年度総会・懇親会	延期

# 平成17年度 競技会成績

25回卒 遠藤幸一  
43回卒 葛西玲広

- ◆ 世界体操競技選手権大会・東アジア競技大会第2次選考競技会  
ユニバーシアード代表決定競技会
- ◆ 東日本学生選手権大会
- ◆ 世界体操競技選手権大会・東アジア競技大会代表決定競技会
- ◆ NHK杯
- ◆ 全日本学生選手権大会
- ◆ 全日本社会人選手権大会
- ◆ 関東学生交流大会
- ◆ 関東学生新人大会
- ◆ 全日本選手権大会
- ◆ 国民体育大会

2005 第38回世界体操競技選手権大会第2次選考会兼第4回東アジア競技大会第2次選考会  
 男子 世界体操競技選手権大会

代々木第一体育館(東京)  
 2005/5/4-5

	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	1日/2日	総計
	1	富田 洋之	セントラルスポーツクラブ	9.175 9.075	9.600 9.625	9.500 9.700	9.425 9.550	8.750 9.500	9.600 9.750	56.050 57.200	113.250
	2	米田 功	徳洲会体操クラブ	9.300 9.250	9.200 9.200	8.775 8.775	9.325 9.425	9.525 9.450	9.500 9.325	55.625 55.425	111.050
	3	水鳥 寿思	徳洲会体操クラブ	8.575 8.575	9.100 9.375	9.050 9.000	9.575 9.525	9.225 9.000	9.250 9.200	54.775 54.675	109.450
38期	14	林 弘策	コナミススポーツクラブ	8.700 9.075	8.800 8.600	8.825 8.900	9.300 9.225	8.750 8.850	8.750 8.900	53.125 53.550	106.675
43期	23	鏡 尚志	作新TMクラブ	8.950 8.800	8.750 8.950	8.550 8.500	9.100 9.225	8.750 8.200	8.950 8.550	53.050 52.225	105.275
45期	25	芳村 裕生	コナミススポーツクラブ	8.450 8.700	8.900 8.800	9.200 8.350	9.450 8.900	7.750 8.750	8.700 8.650	52.450 52.150	104.600

男子 ユニバーシアード

	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	1日/2日	総計
	1	富田 洋之	セントラルスポーツクラブ	9.175 9.075	9.600 9.625	9.500 9.700	9.425 9.550	8.750 9.500	9.600 9.750	56.050 57.200	113.250
	2	鹿島 丈博	セントラルスポーツクラブ	8.700 8.300	9.750 9.775	8.200 8.300	9.300 9.225	9.425 9.425	9.225 9.225	54.600 54.250	108.850
	3	馬場 亮輔	早稲田大学	8.800 8.875	8.900 8.975	8.925 8.900	8.950 9.125	9.350 9.300	9.100 8.825	54.025 54.000	108.025
	4	桑原 俊	徳洲会体操クラブ	9.075 8.500	8.750 8.800	8.500 8.600	9.200 9.275	9.375 9.450	9.125 8.600	54.025 53.225	107.250
	5	森 越人	日本体育大学	8.925 8.800	8.950 8.975	8.175 8.225	9.450 9.575	8.800 9.125	9.350 8.800	53.650 53.500	107.150
45期	14	芳村 裕生	コナミススポーツクラブ	8.450 8.700	8.900 8.800	9.200 8.350	9.450 8.900	7.750 8.750	8.700 8.650	52.450 52.150	104.600
4年	18	江原 嘉一	日本大学	7.875 7.900	8.350 7.800	8.800 8.850	9.200 9.150	9.200 9.150	8.925 8.900	52.350 51.750	104.100
3年	24	西峯 賢二	日本大学	8.975 8.750	8.800 8.000	7.400 7.400	9.425 9.550	8.150 8.350	9.325 9.125	52.075 51.175	103.250
4年	28	山口 悠樹	日本大学	9.000 9.000	7.300 7.900	8.450 8.425	9.150 9.200	8.825 9.000	8.100 8.050	50.825 51.575	102.400
2年	32	田中 和仁	日本大学	8.350 8.425	8.050 8.450	7.800 8.300	9.100 9.000	8.600 9.000	8.400 8.000	50.300 51.175	101.475
4年	33	飯島 顕	日本大学	8.725 8.650	7.550 9.400	8.750 8.750	8.900 9.025	8.150 7.000	7.850 8.625	49.925 51.450	101.375
3年	38	守屋 貴夫	日本大学	8.300 8.600	8.350 7.950	7.475 8.000	9.100 9.150	7.700 8.450	8.300 8.150	49.225 50.300	99.525
44期	39	佐藤 佑介	日大桜樹クラブ	7.700 7.900	8.950 8.950	7.800 8.100	9.000 8.500	9.050 7.250	8.500 7.800	51.000 48.500	99.500

2005 第38回世界体操競技選手権大会第2次選考会兼第4回東アジア競技大会第2次選考会  
女子 世界体操競技選手権大会

代々木第一体育館(東京)  
2005/5/4-5

	順	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	1日/2日	総計
	1	石坂 真奈美	国士館大学	9.225	9.300	8.650	9.000	36.175	72.975
				9.250	9.350	8.850	9.350	36.800	
	2	上村 美揮	立教大学院短期大学	8.975	9.525	8.775	8.750	36.025	70.400
				7.875	9.000	9.050	8.450	34.375	
	3	佐原 礼香	青森大学	8.900	8.700	8.825	8.725	35.150	70.350
				8.900	9.000	8.750	8.550	35.200	

女子 ユニバーシアード

	順	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	1日/2日	総計
	1	石坂 真奈美	国士館大学	9.225	9.300	8.650	9.000	36.175	72.975
				9.250	9.350	8.850	9.350	36.800	
	2	上村 美揮	立教大学院短期大学	8.975	9.525	8.775	8.750	36.025	70.400
代表				7.875	9.000	9.050	8.450	34.375	
	3	佐原 礼香	青森大学	8.900	8.700	8.825	8.725	35.150	70.350
代表				8.900	9.000	8.750	8.550	35.200	
	4	山本 さとみ	岡山県体操協会	8.850	8.725	8.700	8.550	34.825	67.950
代表				8.875	7.500	8.300	8.450	33.125	
	5	田中 綾子	青森大学	9.000	8.400	8.325	8.100	33.825	67.825
代表				9.000	8.650	8.025	8.325	34.000	
1年	30	井上 春香	日本大学	8.250	7.350	7.375	7.450	30.425	61.550
				8.325	7.475	7.825	7.500	31.125	

男子	順	チーム名	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
	1	日本体育大学	42.900	43.800	42.900	46.425	44.500	43.950	264.475
	2	順天堂大学	43.500	41.350	42.850	45.875	45.050	45.025	263.650
	3	日本大学	43.550	40.600	42.200	46.175	44.450	43.400	260.375

## 個人総合

	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
3年	1	森 昶人	日本体育大学	8.900	8.800	7.850	9.500	9.300	9.450	53.800
4年	2	楠 紘朗	筑波大学	8.450	9.100	8.950	8.950	9.400	8.850	53.700
4年	3	村田 憲亮	順天堂大学	8.450	8.550	8.500	9.325	9.350	9.300	53.475
4年	7	飯島 顕	日本大学	8.700	8.550	8.450	9.000	8.600	9.000	52.300
4年	12	江原 嘉一	日本大学	7.800	8.300	8.900	9.250	8.650	8.750	51.650
3年	12	内田 友幸	日本大学	8.850	8.350	8.400	9.200	9.150	7.700	51.650
4年	15	山口 悠樹	日本大学	8.600	8.050	8.350	9.200	9.250	8.100	51.550
2年	30	田中 和仁	日本大学	8.250	7.350	8.100	9.100	8.800	8.350	49.950
3年	33	西峯 賢二	日本大学	9.150	6.700	6.800	9.425	8.200	9.200	49.475
3年	34	守屋 貴夫	日本大学	8.000	8.400	8.050	9.125	7.650	8.150	49.375
4年	40	清水 昭幸	日本大学	8.350	7.600	7.900	9.100	7.850	7.100	47.900
4年	42	小田原玄弥	日本大学	7.450	6.600	8.150	8.500	7.750	9.200	47.650

## 女子

	順	チーム名	跳馬	段違い	平均台	ゆか	合計
	1	日本体育大学	45.950	45.075	44.100	44.850	179.975
	2	東京女子体育大学	44.550	44.575	43.025	43.150	175.300
	3	青森大学	43.825	44.400	43.300	42.250	173.775
	8	日本大学	41.600	40.200	37.500	41.325	160.625

## 個人総合

	順	選手名	所属	跳馬	段違い	平均台	ゆか	合計
2年	1	佐原 礼香	青森大学	9.525	9.625	9.625	9.350	38.125
2年	2	溝口 絵里加	日本体育大学	9.400	9.100	9.450	9.300	37.250
4年	3	田中 綾子	青森大学	9.450	9.375	9.075	8.950	36.850
1年	41	井上 春香	日本大学	9.150	7.650	7.650	8.575	33.025
1年	55	齋藤 あゆみ	日本大学	8.250	8.200	7.000	8.350	31.800
2年	56	佐橋 春枝	日本大学	7.500	8.150	7.900	8.150	31.700
3年	59	後藤 沙織	日本大学	8.350	8.300	7.200	7.650	31.500
2年	60	立石 絵里	日本大学	8.300	7.700	8.400	7.000	31.400
4年	62	田崎 晶子	日本大学	8.200	7.650	7.600	7.750	31.200
4年	69	村田 麻衣子	日本大学	8.500	7.900	5.900	8.300	30.600
1年	70	半谷 有里	日本大学	6.950	8.300	7.350	7.950	30.550

2005 第44回NHK杯兼第38回世界体操競技選手権大会日本代表決定競技会兼第4回東アジア競技大会日本代表決定競技会 サンドーム福井(福井)  
 男子 世界体操競技選手権大会・東アジア競技大会 2005/7/8-9

	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	1日/2日	総計
	1	水島 寿思	徳洲会体操クラブ	9.125	9.450	9.125	9.475	9.150	9.325	55.650	54.725
	世界			9.250	9.450	9.075	9.600	9.200	9.375	55.950	166.325
	2	富田 洋之	セントラルスポーツ	8.100	8.600	9.675	9.000	9.300	9.400	54.075	56.625
	世界			8.325	8.450	9.675	9.025	9.575	8.500	53.550	164.250
	3	鹿島 丈博	セントラルスポーツ	8.300	9.675	8.450	9.550	9.275	9.475	54.725	54.425
	世界			9.000	9.575	8.450	9.125	9.450	9.425	55.025	164.175
	4	馬場 亮輔	早稲田大学	8.800	9.350	8.900	9.200	9.450	9.050	54.750	54.012
	東ア			8.575	9.300	9.075	8.950	9.450	8.850	54.200	162.962
	5	田原 直哉	徳洲会体操クラブ	9.275	8.600	9.275	9.350	9.200	9.150	54.850	53.125
	東ア			9.325	8.750	9.400	9.225	8.600	8.825	54.125	162.100
	6	桑原 俊	徳洲会体操クラブ	8.825	8.700	8.800	9.175	9.300	9.425	54.225	53.625
	東ア			8.775	8.800	8.800	9.200	9.400	9.050	54.025	161.875
	7	小川 泰弘	徳洲会体操クラブ	8.800	8.850	8.775	9.300	9.575	8.850	54.150	53.525
	東ア			8.525	9.150	8.700	9.450	9.450	8.800	54.075	161.750
	8	小林 研也	日本体育大学	8.975	9.300	9.000	9.375	8.600	8.400	53.650	53.525
	東ア			9.150	9.400	8.925	9.025	8.850	8.625	53.975	161.150
	9	楠 紘朗	筑波大学	7.700	9.000	9.225	8.900	9.300	8.750	52.875	53.512
	東ア			8.800	9.100	9.100	9.075	9.400	8.500	53.975	160.362
	15	山田 辰也	コナミススポーツクラブ	8.950	8.550	9.475	9.300	8.000	8.700	52.975	53.025
	世界			8.500	7.350	9.550	9.325	7.750	9.000	51.475	157.475
	17	関口 栄一	コナミススポーツクラブ	9.150	4.700	5.650	9.550	7.100	8.400	44.550	53.375
	世界			9.300	4.800	5.250	9.425	7.150	7.700	43.625	141.550
38期	10	林 弘策	コナミススポーツクラブ	8.800	8.850	8.975	9.225	8.600	8.250	52.700	53.337
				8.725	8.950	8.875	9.050	8.950	8.850	53.400	159.437

女子 世界体操競技選手権大会・東アジア競技大会

	順	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	1日/2日	総計
	1	石坂真奈美	朝日生命体操クラブ	9.175	8.550	8.950	8.775	35.450	(35.475)
	代表			9.225	9.225	9.100	9.025	36.575	107.500
	1	大島 杏子	朝日生命体操クラブ	9.100	9.050	8.750	9.275	36.175	(35.850)
	代表			9.000	8.275	8.900	9.300	35.475	107.500
	3	佐原 礼香	リベラル体操クラブ	8.575	9.025	8.250	8.925	34.775	(34.925)
	代表			8.725	8.725	9.100	9.100	35.650	105.350
	4	溝口絵里加	朝日生命体操クラブ	8.275	8.425	8.475	9.075	34.250	(34.900)
	代表			8.650	9.000	8.950	8.650	35.250	104.400
	5	竹中 美穂	中京大学	8.475	8.600	8.450	8.750	34.275	(33.562)
	代表			8.550	8.750	8.450	8.775	34.525	102.362
	6	水島 舞夏	東京学園中高学校体操クラブ	8.600	8.675	8.525	8.750	34.550	(33.075)
	代表			8.500	8.525	8.525	8.750	34.300	101.925

2005 第44回NHK杯  
男子 個人成績

サンドーム福井(福井)  
2005/7/8-9

	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	1日/2日	総計
	1	水島 寿思	徳洲会体操クラブ	9.125 9.250	9.450 9.450	9.125 9.075	9.475 9.600	9.150 9.200	9.325 9.375	55.650 55.950	54.725 166.325
	2	富田 洋之	セントラルスポーツ	8.100 8.325	8.600 8.450	9.675 9.675	9.000 9.025	9.300 9.575	9.400 8.500	54.075 53.550	56.625 164.250
	3	鹿島 文博	セントラルスポーツ	8.300 9.000	9.675 9.575	8.450 8.450	9.550 9.125	9.275 9.450	9.475 9.425	54.725 55.025	54.425 164.175
	4	馬場 亮輔	早稲田大学	8.800 8.575	9.350 9.300	8.900 9.075	9.200 8.950	9.450 9.450	9.050 8.850	54.750 54.200	54.012 162.962
	5	田原 直哉	徳洲会体操クラブ	9.275 9.325	8.600 8.750	9.275 9.400	9.350 9.225	9.200 8.600	9.150 8.825	54.850 54.125	53.125 162.100
	6	桑原 俊	徳洲会体操クラブ	8.825 8.775	8.700 8.800	8.800 8.800	9.175 9.200	9.300 9.400	9.425 9.050	54.225 54.025	53.625 161.875
38期	10	林 弘策	コナミススポーツクラブ	8.800 8.725	8.850 8.950	8.975 8.875	9.225 9.050	8.600 8.950	8.250 8.850	52.700 53.400	53.337 159.437

女子 個人成績

	順	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	1日/2日	総計
	1	石坂真奈美	朝日生命体操クラブ	9.175 9.225	8.550 9.225	8.950 9.100	8.775 9.025	35.450 36.575	(35.475) 107.500
	1	大島 杏子	朝日生命体操クラブ	9.100 9.000	9.050 8.275	8.750 8.900	9.275 9.300	36.175 35.475	(35.850) 107.500
	3	佐原 礼香	リベラル体操クラブ	8.575 8.725	9.025 8.725	8.250 9.100	8.925 9.100	34.775 35.650	(34.925) 105.350
	4	溝口絵里加	朝日生命体操クラブ	8.275 8.650	8.425 9.000	8.475 8.950	9.075 8.650	34.250 35.250	(34.900) 104.400
	5	竹中 美穂	中京大学	8.475 8.550	8.600 8.750	8.450 8.450	8.750 8.775	34.275 34.525	(33.562) 102.362
	6	水島 舞夏	東京学園高等学校体操クラブ	8.600 8.500	8.675 8.525	8.525 8.525	8.750 8.750	34.550 34.300	(33.075) 101.925

男子

順	チーム名	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
1	日本体育大学	44.150	45.975	45.050	46.875	46.900	44.250	273.200
2	順天堂大学	44.100	44.500	43.850	46.600	46.350	43.900	269.300
3	日本大学	43.900	43.100	44.325	46.400	45.550	43.300	266.575

男子

個人成績

学年	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
4年	1	村田 憲亮	順天堂大学	9.150	9.100	8.600	9.475	9.600	9.200	55.125
4年	2	馬場 亮輔	早稲田大学	9.100	9.450	8.900	9.425	9.000	9.175	55.050
3年	3	沖口 誠	日本体育大学	9.350	8.850	9.100	9.800	9.100	8.650	54.850
3年	12	内田 友幸	日本大学	8.950	8.350	8.700	9.300	9.300	8.600	53.200
4年	13	飯嶋 顕	日本大学	7.800	9.500	9.175	9.100	8.800	8.800	53.175
4年	17	江原 嘉一	日本大学	8.500	8.600	9.100	9.275	8.750	8.300	52.525
3年	18	西峯 賢二	日本大学	9.150	8.650	7.650	9.450	8.500	9.100	52.500
2年	25	田中 和仁	日本大学	8.700	8.000	8.550	9.200	9.300	8.500	52.250
4年	27	山口 悠樹	日本大学	8.600	8.000	8.800	9.175	9.400	8.200	52.175
4年	42	清水 昭幸	日本大学	8.300	8.750	8.500	9.100	8.150	8.100	50.900
3年	47	守屋 貴夫	日本大学	8.600	7.900	8.100	9.050	8.400	8.400	50.450
4年	78	城崎 大樹	日本大学	8.250	7.300	8.900	8.250	7.950	7.750	48.400
2年	89	松本 憲秀	日本大学	7.600	6.750	8.100	9.200	7.850	7.600	47.100
3年	109	池田 賢明	日本大学	0.000	7.550	9.200	8.500	7.400	5.750	38.400

男子

個人総合

学年	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
4年	1	村田 憲亮	順天堂大学	9.050	9.100	9.000	9.425	9.700	9.175	55.450
4年	2	藤田 上総	日本体育大学	8.450	9.550	8.950	9.100	9.600	9.100	54.750
2年	3	水鳥 豪敏	日本体育大学	9.050	9.250	8.050	9.275	9.250	9.450	54.325
4年	14	江原 嘉一	日本大学	8.700	8.750	8.800	9.300	9.300	8.400	53.250
2年	15	田中 和仁	日本大学	8.650	9.000	8.700	9.100	8.900	8.800	53.150
4年	21	飯嶋 顕	日本大学	8.350	9.600	9.000	9.150	7.750	8.700	52.550
3年	21	内田 友幸	日本大学	8.750	8.500	8.500	9.200	9.200	8.400	52.550
4年	23	山口 悠樹	日本大学	8.800	7.650	8.900	9.125	9.300	8.600	52.375
3年	26	西峯 賢二	日本大学	9.025	8.750	7.550	9.500	8.350	9.050	52.225

## 2005 全日本学生選手権大会

愛知・小牧市スポーツ公園総合体育館

2005/9/1-3

女子1部	順位	チーム名	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
	1	東京女子体育大学	41.800	43.300	41.225	41.025	167.350
	2	日本体育大学	41.875	41.800	41.575	41.700	166.950
	3	青森大学	41.675	40.975	39.400	42.075	164.125

## 女子1部 個人成績

学年	順位	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
2年	1	佐原 礼香	青森大学	8.950	9.050	9.000	8.950	35.950
2年	2	市川 千尋	仙台大学	8.725	8.950	9.000	8.750	35.425
2年	3	溝口 絵里加	日本体育大学	8.700	9.250	8.900	8.400	35.250

## 女子1部 個人総合

学年	順位	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
2年	1	佐原 礼香	青森大学	9.025	9.250	9.075	8.825	36.175
2年	2	市川 千尋	仙台大学	8.825	8.825	9.250	8.775	35.675
2年	3	溝口 絵里加	日本体育大学	8.650	9.325	9.000	8.525	35.500

## 2005 全日本学生選手権大会

愛知・小牧市スポーツ公園総合体育館

2005/9/1-3

女子2部	順位	チーム名	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
	1	日本大学	42.350	42.950	42.725	44.050	172.075
	2	国士館大学	42.325	41.725	41.400	43.325	168.775
	3	大阪体育大学	41.650	41.775	40.150	44.225	167.800

## 女子2部 個人成績

学年	順位	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
2年	1	石坂 真奈美	国士館大学	9.625	9.675	9.450	9.625	38.375
2年	2	上村 美揮	立教女学院短期大学	9.600	9.400	9.500	9.525	38.025
2年	3	椋本 啓子	大阪体育大学	9.200	9.475	9.250	9.100	37.025
1年	4	井上 春香	日本大学	9.000	8.500	8.600	9.275	35.375
2年	5	立石 絵里	日本大学	8.600	8.650	8.550	9.000	34.800
4年	7	村田 麻衣子	日本大学	8.350	8.850	8.700	8.725	34.625
4年	11	田崎 晶子	日本大学	8.100	8.650	8.450	8.600	33.800
1年	15	齋藤 あゆみ	日本大学	8.300	8.300	8.425	8.075	33.100
3年	30	後藤 沙織	日本大学	8.175	8.000	6.650	8.600	31.425
2年	33	広田 望	日本大学	7.825	7.500	7.700	7.750	30.775
2年	34	佐橋 春枝	日本大学	7.850	8.300	6.150	8.450	30.750

## 女子2部 個人総合

学年	順位	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計		
2年	1	石坂 真奈美	国士館大学	9.200	9.300	9.000	9.075	36.575		
2年	2	上村 美揮	立教女学院短期大学	8.800	9.400	8.100	8.950	35.250		
2年	3	椋本 啓子	大阪体育大学	8.450	7.700	8.550	7.800	32.500		
1年	6	井上 春香	日本大学	8.275	5	6.350	7.600	7	8.300	30.525
4年	10	村田 麻衣子	日本大学	7.750	7.500	7.850	5	7.250	30.350	
2年	11	立石 絵里	日本大学	7.850	7.300	7.100	8.000	4	30.250	
1年	13	齋藤 あゆみ	日本大学	7.700	7.550	8	7.300	7.600	30.150	
4年	18	田崎 晶子	日本大学	7.600	7.350	7.200	7.650	29.800		

2005 全日本社会人選手権大会1部

栃木県体育館

2005/9/17-20

男子	順位	チーム名	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
	1	徳洲会体操クラブ	45.675	46.400	46.325	46.875	46.650	45.300	277.225
	2	コナミススポーツクラブ	45.000	42.950	45.900	47.025	45.450	45.400	271.725
	3	日大桜樹クラブ	39.750	41.200	42.900	44.575	42.950	43.350	254.725

## 個人総合

	順位	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
		水島 寿思	徳洲会体操クラブ	9.300	9.525	9.300	9.350	9.475	9.550	56.500
	2	富田 洋之	セントラルスポーツ	9.400	8.550	9.625	9.500	9.700	9.625	56.400
	3	鈴木 良太	コナミススポーツクラブ	9.450	9.100	8.900	9.375	9.500	9.350	55.675
45期	7	芳村 裕生	コナミススポーツクラブ	8.850	8.650	9.300	9.525	9.350	8.950	54.625
43期	17	鏡 尚志	作新T・Mクラブ	8.300	9.050	8.500	9.325	8.950	9.100	53.275
45期	18	松谷 育英	日大桜樹クラブ	8.800	7.850	9.100	9.350	9.000	8.800	52.900
46期	26	森 光大	日大桜樹クラブ	7.350	8.500	8.400	9.225	9.150	9.300	51.925
38期	27	林 弘策	コナミススポーツクラブ	8.450	7.750	8.850	9.250	8.500	9.000	51.800
45期	29	田崎 裕祐	日大桜樹クラブ	7.850	8.200	8.850	8.800	8.900	8.700	51.300
44期	32	佐藤 佑介	日大桜樹クラブ	8.250	9.250	7.900	8.450	8.650	8.450	50.950
45期	34	若松 伸	三夏東和体操スクール	7.700	8.300	8.150	9.100	8.700	8.250	50.200
45期	39	徳永 哲人	日大桜樹クラブ	8.650	7.450	7.350	8.900	8.150	8.400	48.900
45期	42	笹村 昌宏	日大桜樹クラブ	7.750	8.150	7.450	9.000	7.900	8.200	48.450
44期	45	野村 俊介	日大桜樹クラブ	7.450	7.400	8.650	8.250	7.250	7.700	46.700
44期	56	能勢 龍二	日大桜樹クラブ	7.400	6.550	0.000	8.750	6.750	8.100	37.550

2005 全日本社会人選手権大会2部

栃木県体育館

2005/9/17-20

男子	順位	チーム名	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
	1	鯖江ピタリクラブ	28.450	28.425	28.025	28.425	28.800	27.750	169.875
	2	茗溪クラブ	28.050	28.150	27.400	27.750	27.950	27.700	167.000
	3	土浦日大桜花倶楽部	28.350	27.600	27.250	27.550	27.400	27.500	165.650
	12	日大桜樹クラブ	27.750	27.625	26.400	26.150	26.950	26.700	161.575

## 個人総合

	順位	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
	1	三好 浩平	兵庫フェニックス	9.775	9.550	9.450	9.600	9.550	9.250	57.175
	2	馬 景華	相原体操クラブ	9.850	9.900	9.200	9.900	9.500	8.800	57.150
	3	廣田 哲也	TEAM ONE PURPOSE	9.950	9.350	9.350	9.300	9.700	9.300	56.950
26期	17	川畑 龍雄	兵庫フェニックス	9.700	9.450	8.450	9.075	9.500	9.200	55.375
38期	20	佐藤 弘典	湘南	9.100	9.500	9.000	9.325	9.350	8.950	55.225
27期	45	島田 利夫	日大桜樹クラブ	9.150	8.850	9.250	8.500	9.250	9.000	54.000
34期	47	君嶋 孝之	日大桜樹クラブ	9.300	9.525	8.450	9.250	8.800	8.600	53.925
34期	52	林 克彦	日大桜樹クラブ	9.300	9.250	8.700	8.400	8.900	9.100	53.650
38期	54	町田 知巳	加茂体操クラブ	9.250	9.100	8.450	8.800	8.600	9.050	53.250

2005 全日本社会人選手権大会1部

栃木県体育館

2005/9/17-20

女子	順位	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
	1	和 雪梅	日体スワロー	8.500	8.525	9.150	8.700	34.875
	2	正見こずえ	鹿屋クラブ	8.800	8.400	8.100	8.550	33.850
	3	五藤 佳奈	鹿屋クラブ	7.050	7.500	6.550	6.300	27.400

2005 全日本社会人選手権大会2部

栃木県体育館

2005/9/17-20

女子	順位	チーム名	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
	1	東女体OG	27.750	27.725	27.425	26.900	109.800
	2	茗溪クラブ	27.200	27.300	27.500	27.400	109.400
	3	藤村クラブ	26.775	27.550	26.000	26.100	106.425

## 個人総合

女子	順位	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
	1	松尾 奈美	順友クラブ	9.525	9.650	9.200	9.400	37.775
	2	江里口奈緒	藤村クラブ	9.325	9.750	9.300	9.300	37.675
	3	監物 絵美	湘南	9.600	9.150	9.200	9.350	37.300

2005 全日本体操競技選手権大会 尼崎市記念総合公園体育館(兵庫) 2005/10/14-16

男子	順	チーム名	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
	1	徳洲会体操クラブ	45.250	44.050	46.375	46.825	46.575	45.675	274.750
	2	日本体育大学	44.300	45.450	44.875	46.925	46.350	45.100	273.000
	3	コナミススポーツクラブ	44.850	44.375	45.550	46.425	46.350	44.550	272.100
	4	順天堂大学	43.450	42.350	42.875	46.200	45.750	44.575	265.200
	5	日本大学	43.575	40.750	43.050	46.050	44.225	44.575	262.225
	6	仙台大学	42.575	41.350	45.025	45.225	43.400	44.150	261.725
	7	早稲田大学	41.650	40.350	42.875	44.425	41.050	41.000	251.350

個人総合個人成績

	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
	1	富田 洋之	セントラルスポーツ	9.100	9.625	9.725	9.350	9.575	9.450	56.825
	2	水鳥 寿思	徳洲会体操クラブ	9.300	8.750	9.400	9.650	9.350	9.500	55.950
45期	3	芳村 裕生	コナミススポーツクラブ	9.000	9.050	9.275	9.500	9.475	8.800	55.100
38期	18	林 弘策	コナミススポーツクラブ	8.700	8.800	8.850	9.225	9.200	8.750	53.525
4年	23	江原 嘉一	日本大学	8.350	8.200	9.050	9.200	9.275	9.125	53.200
43期	34	鏡 尚志	作新T・Mクラブ	8.500	8.200	8.700	9.100	9.000	9.225	52.725
4年	37	飯嶋 顕	日本大学	8.450	9.100	8.700	8.925	8.650	8.800	52.625
4年	38	山口 悠樹	日本大学	8.825	7.800	8.950	9.125	9.250	8.600	52.550
2年	39	田中 和仁	日本大学	8.300	8.500	8.650	9.075	8.900	9.000	52.425
3年	42	守屋 貴夫	日本大学	9.100	8.750	8.000	9.100	8.500	8.800	52.250
3年	44	内田 友幸	日本大学	8.700	8.600	8.700	8.600	9.100	8.525	52.225
46期	47	森 光大	日大桜樹クラブ	8.525	8.800	7.650	9.000	8.550	9.250	51.775
45期	55	松谷 育英	日大桜樹クラブ	8.550	7.150	9.250	9.050	8.900	8.400	51.300
3年	62	西峯 賢二	日本大学	9.000	7.500	7.250	9.550	8.300	9.050	50.650
1年	80	川野 貢太	日本大学	8.300	7.150	8.400	8.725	7.850	8.500	48.925

個人総合

	順	選手名	所属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
	1	富田 洋之	セントラルスポーツ	9.125	9.625	9.775	9.450	9.625	9.625	57.225
	2	水鳥 寿思	徳洲会体操クラブ	9.400	9.400	9.000	9.600	9.300	9.500	56.200
	3	中瀬 卓也	徳洲会体操クラブ	9.275	8.700	9.325	9.550	9.075	9.275	55.200
45期	9	芳村 裕生	コナミススポーツクラブ	9.200	9.050	9.025	9.375	9.300	8.800	54.750
38期	16	林 弘策	コナミススポーツクラブ	8.750	8.850	9.025	9.125	9.350	9.000	54.100
4年	24	飯嶋 顕	日本大学	8.775	9.150	8.800	8.925	8.350	8.950	52.950
4年	25	江原 嘉一	日本大学	8.625	8.950	9.025	9.075	9.250	8.000	52.925
43期	26	鏡 尚志	作新T・Mクラブ	8.100	8.750	8.700	9.150	8.700	9.450	52.850

種目別(日大・桜樹関係者のみ)

あん馬	4	飯嶋 顕	日本大学	9.300
-----	---	------	------	-------

2005 全日本体操競技選手権大会 尼崎市記念総合公園体育館(兵庫) 2005/10/14-16

女子	順	チーム名	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
	1	戸田市スポーツセンター	43.075	43.450	41.850	42.450	170.825
	2	朝日生命体操クラブ	43.325	43.500	42.150	41.275	170.250
	3	東京女子体育大学	40.700	42.400	39.925	40.025	163.050
	4	日本体育大学	41.300	41.850	39.875	39.575	162.600
	5	レジックススポーツ	40.150	42.325	39.300	39.275	161.050
	6	京都ジャンピング体操クラブ	41.625	38.075	37.325	40.475	157.500

団体総合個人成績

	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計	
	1	上村 美揮	朝日生命体操クラブ	9.200	9.450	9.200	8.275	36.125
	2	大島 杏子	朝日生命体操クラブ	8.800	9.350	8.775	9.000	35.925
	3	黒田 真由	レジックススポーツ	8.575	9.550	9.025	8.575	35.725

個人総合

	順	選手名	所属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
	1	上村 美揮	朝日生命体操クラブ	9.125	9.450	9.075	8.800	36.450
	2	岡部紗季子	朝日生命体操クラブ	9.275	8.775	8.650	8.775	35.475
	3	佐原 礼香	青森大学	8.800	9.125	8.375	8.750	35.050

## 男子 個人成績

学年	順	選手名	所 属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計						
2年	1	平田 敦士	日本体育大学	8.600	1	8.050	3	8.850	3	9.100	3	9.050	1	8.200	2	51.850
3年	2	新藤 正晃	日本大学	7.850	7	8.650	1	8.950	1	9.100	3	8.000	4	7.300		49.850
3年	3	佐藤 誠	日本体育大学	8.500	3	8.150	2	8.600	5	9.300	1	8.100	3	6.900		49.550
2年	6	木島 宏史	日本大学	7.800	8	7.750	7	6.950		9.000	5	7.900	6	7.750		47.150
2年	7	千葉 厚太	日本大学	7.400		7.800	6	7.550		8.450		7.650		8.250	1	47.100
3年	9	福島 良次	日本大学	8.250	4	7.550		7.750		8.400		7.450		7.550		46.950
2年	11	堂河内 佑	日本大学	7.550		8.000	4	6.650		8.000		7.500		7.650		45.350
2年	14	小山 洋平	日本大学	7.900	5	7.000		6.800		8.050		7.800	7	7.450		45.000
2年	15	増子 靖和	日本大学	6.850		7.650	8	8.000	7	8.150		7.350		6.900		44.900
2年	81	渡邊 大輔	日本大学	0.000		0.000		0.000		8.700		8.150	2	2.500		19.350

## 女子 個人成績

学年	順	選手名	所 属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計				
4年	1	高橋 里沙	東海大学	8.650	5	8.350	1	8.300	5	8.800	4	34.100
2年	2	山田 統子	日本女子体育大学	8.675	4	8.000	2	8.350	4	8.350		33.375
2年	3	馬場絵理子	筑波大学	8.625	6	6.550		8.900	1	9.000	1	33.075
3年	19	新井 麻衣	日本大学	8.100		6.850		5.750		7.900		28.600
2年	20	茂木瀬里香	日本大学	7.600		6.100		7.050		7.600		28.350

## 男子

順	チーム名	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計
1	日本体育大学	34.350	33.350	34.000	36.850	33.400	33.150	205.100
2	日本大学	32.750	32.550	32.400	35.100	32.450	33.000	198.250
3	順天堂大学	33.050	32.650	31.300	36.000	29.200	32.750	194.950

## 個人総合

学年	順	選手名	所 属	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	合計						
1年	1	太田 晃輔	日本体育大学	8.550	4	8.800	2	7.850		9.150	6	8.600	1	8.500	5	51.450
1年	2	新島 卓矢	順天堂大学	8.950	1	8.450	7	8.050		9.200	3	7.950		8.800	1	51.400
1年	3	前島 一貴	日本体育大学	8.450	5	8.000		8.150	7	8.650		8.500	3	8.550	4	50.300
1年	7	岡井 翔吾	日本大学	8.350	8	8.150		7.750		8.800		8.500	3	8.600	3	50.150
1年	10	川野 貢太	日本大学	8.300		7.750		8.600	4	8.850		8.550	2	7.150		49.200
1年	12	飯嶋 正志	日本大学	7.900		8.550	5	7.950		8.800		7.900		7.950		49.050
1年	21	沖中 一仁	日本大学	7.900		6.450		8.050		8.650		7.250		8.450	7	46.750
1年	22	井原 隆	日本大学	7.800		8.100		7.650		8.400		7.500		7.250		46.700
1年	23	大倉 純貴	日本大学	8.200		7.700		7.800		8.600		6.350		8.000		46.650
3年	59	市角 仁	日本大学	6.100		4.800		6.300		6.850		5.400		5.050		34.500

## 女子

順	チーム名	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計
1	東京女子体育大学	34.100	33.900	34.650	35.150	137.800
2	日本体育大学	35.350	30.100	33.500	35.550	134.500
3	日本女子体育大学	33.300	31.950	32.950	33.800	132.000

## 個人総合

学年	順	選手名	所 属	跳馬	段違い平行棒	平均台	ゆか	合計				
1年	1	井上 奈那	筑波大学	8.950	4	9.325	2	9.250	4	9.400	2	36.925
1年	2	宮澤 望	東京女子体育大学	8.800	6	9.350	1	9.500	1	8.900		36.550
1年	3	井上 春香	日本大学	9.400	1	8.450	7	8.850	5	9.500	1	36.200
1年	15	斎藤あゆみ	日本大学	8.575		7.100		8.150		8.950	8	32.775

2005

国民体育大会

桃太郎アリーナ(岡山)

2005/10/25

## 男子 成年男子団体総合

順位	県名	メンバー名	ゆか	あん馬	つり輪	跳馬	平行棒	鉄棒	計
1	岡山	水島,浅田,速見,西峯,沖口	26.500	27.700	28.225	28.375	27.800	27.450	166.050
2	埼玉	斎藤,西村,佐藤,星,坂本	26.800	26.750	26.150	27.825	27.425	27.800	162.750
3	大阪	青山,新藤,森,村田,下田代	25.650	27.200	26.450	27.700	27.400	27.225	161.625
7	京都	山口,小西,新島,田中,重村	26.350	26.050	25.600	27.575	25.600	25.400	156.575
11	鹿児島	能勢,川野,松本,永山,巻島	25.500	24.900	25.550	26.800	25.300	24.550	152.600
13	広島	江原,藤井,進堂,堂河内	25.600	23.900	24.300	26.450	24.800	23.400	148.450

## 女子 成年女子団体総合

順位	県名	メンバー名	跳馬	段違い	平均台	ゆか	計
1	岡山	山本,加賀,藤井,椎原,有松	27.775	25.900	26.675	27.000	107.350
2	福井	中村,小林,宮澤,広瀬,和雪梅	27.175	26.150	26.325	27.250	106.900
3	兵庫	寺元,三穂,早瀬,松原,森本	26.575	26.150	27.100	26.650	106.475
5	神奈川	小泉,井上,村田,前田,監物	27.125	25.075	25.125	26.150	103.475

## 平成 17 年度 懇親会報告

### インターハイ懇親会

日時) 平成 17 年 8 月 7 日(日)

会場) 千葉市; つれづれ

幹事)

参加) 6 期・鶴見興人/7 期・苅込和男/8 期・橋口泰武・山内 悟/10 期・門脇隆・近藤 明・11 期・大塚文夫/12 期・田中清子/13 期・斉藤敬一・庄司忠男・塚田和茂・塚田千津代・中村栄喜/14 期・青木文次・田中章二・中馬加奈子/15 期・中島松子/16 期・椎名 厚・寺元良人・錦井房美・矢野龍治/19 期・松本俊一・松本真利子・境 保則/21 期・高見 等/22 期・藤井幸信/25 期・小野田博之/26 期・千代恭司・小内格子/29 期・山本新吾郎/30 期・小林 隆/32 期・大塚孝幸・佐藤寿治/33 期・竹田盛勝・豊田麻規子/34 期・君嶋孝之・中塚伸治/36 期・染谷忠勝/37 期・吉田義経・片岡明美/38 期・畠田一道・佐藤弘典/39 期・小沼弘明/40 期・秦 剛一/41 期・門脇年宏・渡辺稔直/44 期・内藤啓子

以上 47 名

報告) インターハイ恒例の桜樹会を、規定演技初日の 8 月 7 日(日)に千葉市「つれづれ」で開催しました。大学からは梶山広司先生(17 期)・長澤郁子先生(31 期)・西川大輔先生(34 期)の 3 名が出席。総勢 50 人の出席を頂き、会場は大いに盛り上がりました。(予想外の人数のため全体写真を撮ることができませんでした。)

### 社会人懇親会

日時) 平成 17 年 9 月 17 日(土)19:30~

会場) 宇都宮; しおの

幹事) 14; 木下咲夫、19; 渡辺美弥子、

24; 森元潤一、26; 櫻井一男

参加) 1; 石井征也、14; 五十嵐久人、

17; 梶山広司、27; 島田利夫、33; 竹田盛勝、34; 君嶋孝之・西川大輔、43; 鏡尚志、44; 佐藤祐介・能勢龍二・野村俊介、45; 田崎裕祐・松谷育英、46; 笹村昌宏・徳永哲人・森光大

以上 20 名

### 有志新年会

日時) 平成 18 年 1 月 21 日(土)17:00~

会場) 新宿「栄寿司二号店」

幹事) 25; 遠藤幸一, 43; 葛西玲広

参加) 遠藤幸雄(願), 石井征也(1), 堀田淳二(2), 芳尾 明(2), 吉川 晃(2), 小俣里知子(4), 早田卓次(4), 小栗郁郎(5), 小松武雄(5), 浅田泰男(6), 鶴見興人(6), 岩澤 稔(7), 海谷美代子(7), 門脇 隆(10), 大原健司(11), 原 弘吉(11), 三木和一郎(11), 小笠原祥子(13), 斎藤敬一(13), 宮原久美子(13), 塚田和茂(13), 塚田千津代(13), 青木昭文(14), 久保光正(14), 外山宜男(14), 山中ゆう子(15), 梶山広司(17), 遠藤幸一(25), 大野裕二(27), 吉川秀之(27), 長澤郁子(31), 佐藤寿治(32), 西川大輔(34), 宮根 豊(35), 後藤靖治(38), 佐藤弘典(38), 洪沢葉子(38), 林 弘策(38), 葛西玲広(43), 佐藤佑介(44), 能勢龍二(44), 田崎裕祐(45), 森 光大(46)

以上 44 名

# 平成 17 年度 会費納入状況報告

会費納入者；141名 総額；921,000円

No.	月	日	氏名	金額	No.	月	日	氏名	金額
1	4	1	石渡 幸一	2,000	36	6	21	谷田部光則	6,000
2	4	1	市川 哲史	2,000	37	6	21	梶山 広司	6,000
3	4	1	小野 鮎子	2,000	38	6	21	山本 一晴	12,000
4	4	1	佐伯 良治	2,000	39	6	21	松本 俊一	6,000
5	4	1	笹村 昌宏	2,000	40	6	21	小坂井一弘	6,000
6	4	1	須藤 大地	2,000	41	6	21	桜井 一男	6,000
7	4	1	田村 元永	2,000	42	6	22	渡辺美弥子	6,000
8	4	1	塚本 泰裕	2,000	43	6	22	畠山 繁博	6,000
9	4	1	徳永 哲人	2,000	44	6	22	檜 一幸	6,000
10	4	1	錦井 智子	2,000	45	6	22	川畑 龍雄	6,000
11	4	1	森 光大	2,000	46	6	22	島田 利夫	4,000
12	4	1	外山 宜男	12,000	47	6	22	大塚 政子	4,000
13	4	1	小俣里知子	12,000	48	6	22	森下 亮	2,000
14	4	1	菊地 君男	12,000	49	6	23	浅田 泰男	6,000
15	4	1	山中ゆう子	12,000	50	6	23	朝倉 徳雄	6,000
16	5	30	菅野 秀俊	12,000	51	6	23	松本 恭子	6,000
17	6	17	室屋 武子	6,000	52	6	23	藤田 純一	6,000
18	6	20	金子 正史	6,000	53	6	23	佐藤 善幸	8,000
19	6	20	真島 孝禮	6,000	54	6	23	柳沢 聖子	4,000
20	6	20	和田 勝	6,000	55	6	23	山田 真二	2,000
21	6	20	小柴 守夫	6,000	56	6	24	田野 哲	6,000
22	6	20	安藤 泰行	6,000	57	6	24	船木 政明	6,000
23	6	20	大塚 文夫	6,000	58	6	24	村上 吉正	6,000
24	6	20	櫛谷 宗敬	12,000	59	6	24	慶田盛 定	18,000
25	6	20	青木 昭文	6,000	60	6	24	平田 倫敏	6,000
26	6	20	山下 敦	6,000	61	6	24	水島 宏一	4,000
27	6	20	大塚 孝幸	24,000	62	6	24	川西美也子	4,000
28	6	20	梅田 陽子	4,000	63	6	25	木村 多喜	12,000
29	6	20	斉藤 寛	2,000	64	6	27	岩田 惇	6,000
30	6	21	春山 文子	6,000	65	6	27	高波 司雄	6,000
31	6	21	岡本 公子	6,000	66	6	27	工藤 昌二	6,000
32	6	21	伊藤 勇	6,000	67	6	27	久保田一行	6,000
33	6	21	山本 好隆	6,000	68	6	27	境 保則	6,000
34	6	21	相原 和明	6,000	69	6	27	矢木 幹男	6,000
35	6	21	中谷 秀明	12,000	70	6	27	竹村 里香	8,000

No.	月	日	氏名	金額	No.	月	日	氏名	金額
71	6	28	金子 洋平	6,000	109	7	19	望月 敏正	6,000
72	6	28	中村 幸子	6,000	110	7	20	巻島 久	6,000
73	6	28	栞山 香織	2,000	111	7	20	山脇 恭二	12,000
74	6	28	日向小百合	2,000	112	7	20	西川 大輔	4,000
75	6	29	宇野 正信	6,000	113	7	20	林 弘策	4,000
76	6	29	佐藤 之俊	12,000	114	7	21	大江 晴久	4,000
77	6	29	大塚 宏	4,000	115	7	25	寺元 良人	6,000
78	6	30	西澤真里子	6,000	116	7	25	中山 孝之	4,000
79	6	30	小野田博之	5,000	117	7	25	竹中 剛	8,000
80	6	30	三鍋ますみ	16,000	118	7	27	鶴見 興人	6,000
81	7	1	平川 文雄	6,000	119	7	30	加藤 真理	6,000
82	7	1	田中 章二	6,000	120	8	11	川崎 聖子	4,000
83	7	1	志村 久子	6,000	121	8	23	門脇 隆	6,000
84	7	1	渋沢 葉子	4,000	122	8	25	三富 洋昭	4,000
85	7	4	足立 鈴子	12,000	123	9	2	松谷 育英	4,000
86	7	4	金野 東	4,000	124	9	15	佐藤 勲	6,000
87	7	4	高井 一成	4,000	125	9	21	朝倉 康雄	12,000
88	7	5	岩澤 稔	12,000	126	9	28	梶 信昭	12,000
89	7	5	松下 悦子	6,000	127	9	29	錦井 利臣	6,000
90	7	6	林 昌幸	12,000	128	9	29	錦井 浩樹	6,000
91	7	6	今村 悟	12,000	129	11	14	山田 秀二	12,000
92	7	6	国井 信行	6,000	130	11	17	水島 克己	6,000
93	7	7	海谷美代子	6,000	131	11	22	高見 等	6,000
94	7	7	青木 香乃	2,000	132	11	25	舟山 忠広	6,000
95	7	8	佐藤 久恵	6,000	133	11	25	伊東 恭一	6,000
96	7	8	豊田麻規子	8,000	134	11	29	斉藤 敬一	6,000
97	7	11	藤田 力雄	6,000	135	12	1	寛山 秀成	12,000
98	7	11	小貫 孝春	6,000	136	12	9	水田 靖人	6,000
99	7	12	椎原 英世	6,000	137	12	13	坪井しのぶ	6,000
100	7	12	天童 毅	4,000	138	061	26	山内 悟	6,000
101	7	12	太田 崇	2,000	139	2	2	岡本みどり	12,000
102	7	13	早田 卓次	18,000	140	2	8	今西 悦子	6,000
103	7	13	栗原 博人	6,000	141	3	31	伊谷 正一	12,000
104	7	14	宮川 直人	6,000					
105	7	14	平井 良幸	4,000					
106	7	15	宮崎真由美	6,000					
107	7	19	上野 剛	6,000					
108	7	19	近藤 明	6,000					

※ご協力ありがとうございました。

# 平成17年度 日本大学桜樹会収支決算書

2005年4月1日～2006年3月31日

(収支決算書)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額
収入総額	2,559,000	2,423,422	135,578
支出総額	2,559,000	1,312,327	1,246,673
差引(次年度繰越金)		1,111,095	

(収入明細)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
前年度繰越金	1,358,825	1,358,825	0	
会 費	1,200,000	921,000	▲279,000	141名
寄 付	0	0	0	
雑収入	175	143,597	143,422	利息(普通・定額)、懇親会 残金
合 計	2,559,000	2,423,422	135,578	

(支出明細)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
事業費	1,000,000	704,000	296,000	会報第39号発行136,000、名 簿発行168,000、競技会参加 補助400,000
補助費	340,000	340,000	0	体操部補助300,000、桜門会 登録補助40,000
会議費	50,000	20,584	29,416	会議室使用料(役員会)
通信費	350,000	70,738	279,262	会報・名簿郵送料
事務費	50,000	43,000	7,000	原稿用紙、印刷用具購入他
雑 費	20,000	11,155	8,845	口座手数料他
予備費	749,000	0	749,000	献花代ほか
合 計	2,559,000	1,189,477	1,369,523	

(特別積立金)

記念事業費	500,000
-------	---------

会計監査 岡本公子 (平成18年5月20日)

# 平成17年度 日本大学桜樹会総会議事報告

平成18年6月24日（土）15：00～17：00

日大文理「総合体育館会議室」

出席) 01石井征也、04上野剛、04菊地君男、04木村多喜、04早田卓次、05小栗郁郎、05山中勝男、06鶴見興人、07海谷美代子、07佐藤勲、11原弘吉、12相原和明、14外山宜男、17梶山広司、34西川大輔、43葛西玲広、44佐藤佑介、44日向小百合、46森光大  
以上20名

委任状 198通（現住所不明18通）；通知678通（現在返信率35.8%）

I 挨拶…会長 石井 征也

II 議長・書記選出…議長；菊池君男 書記；海谷美代子

III 報告事項

1. 事業および行事報告…日本大学桜樹会・体操部関係；事務局

※競技会成績、懇親会報告等の詳細については別ページ。

2. 会員動向…事務局

—会員逝去について

武本好文-12期（平成17年3月24日）、宮越達也-20期（平成17年5月9日）、稲橋恒行-1期（平成17年10月15日）、上野（旧姓佐藤）優子-7期（平成17年10月14日）、早乙女貞夫-3期（平成18年1月12日）、津村二郎-10期（平成18年3月11日）

—新入会員について（平成18年3月卒：男子10名、女子4名）

—会員退会届について

蛭間比呂志（22期）…一身上の都合により退会

3. その他

IV 審議事項

1. 平成17年度収支決算報告…事務局（別ページ）

・収入項目の会費が30万程度減額となった。会費納入者が少なかった。

・支出項目の通信費が30万残額となった。これは、これまで郵便局に発送を依頼していたのを、宅配業者に変えたことによるものである。宅配業者は宛名シールを貼付してくれて、送料も格段に安い。郵便局の場合は引越し先へ1年間転送してくれるというメリットがあったが、それがなくなる。

2. 会計監査報告…事務局代行（会計監査両名が都合により欠席のため）

3. 平成17年度収支決算の認否 → 承認

・会費の集まりが悪いのは、世の中の景気と無関係ではないと思うが、体操部の活躍とも関係があり、関心度が上がれば会費納入につながると思うので、今後の活躍に期待したいという意見があった。

・同じく会費に関して、総務より今後の検討事項として、60歳以上の会員が現

在127名あり、以後増えていくわけであるが、いわゆる年金生活者の会費区分が6000円で良いのか検討する必要があるという提示があった。

- ・会報の発送は会費の納入の有無に拘わらず、住所不明者以外には総て(716通)送っているが、それについても考える時期かも知れないという発言もあった。

#### 4. 平成18年度事業および行事計画…事務局 (別ページ)

#### 5. 平成18年度事業および行事計画の認否 → 承認

- ・全日本インカレや全日本が東京で開催されるので、懇親会の日時を知りたいという発言があった。これに対して梶山監督より競技日程が分かりたい役員に知らせるということになる。
- ・平成14年の社会人大会が福岡で開催され、地元幹事により格式のある料亭での懇親会を用意してくれたが、若手OB・OGには負担がすぎるという声があったので、今年もまた北九州で社会人大会が予定されているので、若手も気軽に出席できる所をとという言葉(お願い)があった。

#### 6. 平成18年度予算案…事務局 (別ページ)

- ・今年度も会費収入が増えるとは思えないので、20万減額の予算とした。
- ・通信費25万減額は、決算報告でも述べたとおり、郵便局から宅配業者に変えたことによる。

#### 7. 平成18年度予算案の認否 → 承認

#### 8. その他

##### ○体操部創部50周年記念行事について

- ・はじめに梶山監督より、50周年を迎えられたことへの感謝を込めて、総長はじめお歴々を招いて盛大に祝いたい気持ちは山々なれど、成績が振るわないので躊躇しているという心情が述べられた。
- ・これに対していろいろな意見・考えが述べられたが、やらない方が良いという発言はなく、他の運動部の実例を参考にして、いまの体操部に出来るやり方で実施しようということになる。
- ・会長からも、50周年という大切な節目を祝うということが大事なので、実行委員会を組織して、桜樹会として大いにバックアップしようという言葉があった。
- ・体操部創部は昭和32年なので来年が満期となる。式典の時期は、出席者の都合を考えると、再来年の1~3月が良いと思われる。
- ・50周年記念を機に、選手の補助費基金なるものを創設してはどうかという意見も出た。

##### ○石井会長より任期途中で退任の申し入れ

- ・気力・体力・知力の衰えを感じるのと、会の組織が老齢化しているので若返り

を戸の理由により、任期途中ではあるが会長を辞任したいという申し入れが文書をもって議長に提出された。

- ・これに対して、慰留を求める発言が続出し、その中には、会長の性格から考えると、中途退任を申し出るにはよくよくとのこと(健康のこと、体協のこと、桜樹会のことなど)と推察することはできるという発言もあったが、それでも考え直してもらいたいというのが総意。
- ・さらに、創部50周年記念行事はぜひ現会長でという意見もあった。
- ・この総会で結論を出せる議案ではないので、議長預かりということにし、後日、役員会を開いて協議するものとする。

以 上

<総会終了後、会員懇親会開催(会費5千円)>17:00~

場所 旭鮎総本店 下高井戸本店(電話03-3322-3331) 下高井戸駅前

個人情報保護法施行に伴う対応について  
(平成 16 年度会員総会資料)

日本大学桜樹会役員会

個人情報保護法とは、個人の権利と利益を保護する為に、個人情報を取得し取り扱っている事業者(個人情報データベース等に含まれる個人情報の数が合計 5000 人を超えているもの)に対し、様々な義務と対応を定めた法律です。2005 年 4 月より全面施行が予定されています。その法律は、企業が守らなければならない義務を定め、それに違反した場合には行政機関が処分を行なうという性格を持っています。

「個人情報」とは、「生存する個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの(他の情報と容易に照合することができ、それによって当該個人を識別できるものを含む)」と定義されています。

上記のことから、逝去者や現住所不明者を含めて 825 名の本会に関しては、法律の対象となる事業者とはいえません。しかし、個人情報の扱いが慎重になる社会の現状を検討し、2005 年度より名簿発刊について次の点に配慮することにしましたのでお知らせいたします。

1. 会員名簿は従来どおり、2 年に 1 度、発行する。
2. 会員名簿に不正利用しないようにする記述を掲載する。
3. 掲載情報は、卒業年、コード番号、氏名(旧姓)、現住所、現住所電話番号(携帯電話番号は掲載しない)、出身校とする。
4. 卒業年での整理を入学年に変更する。
5. B5 版にて文字を大きくする。
6. 掲載を望まない会員から情報削除の連絡を受けた場合、今後の発刊において掲載をしないようにする。特に申し出がない場合は、そのまま掲載する。

(見本別添)

## 平成18年度 役員一覧

<会長> 1;石井 征也  
<副会長> 4;小俣里知子、4;高田 信興  
<会計監査> 5;小松 武雄、7;岡本 公子  
<総務> 25;遠藤 幸一、43;葛西 玲広

以上 平成16年度総会にて決定

<幹事> 17名

2;吉川 晃 4;菊地 君男・木村 多喜・早田 卓次  
5;小栗 郁郎 6;鶴見 興人 7;海谷美代子  
9;朝倉 徳雄 11;原 弘吉 14;外山 宜男  
17;梶山 広司 20;渡辺 嘉三 29;水島 宏一  
31;長澤 郁子 34;西川 大輔 44;佐藤 佑介・日向小百合

<ブロック幹事> 15名

北海道 …8;山内 悟  
東北 …7;佐藤 勲、11;宇野 正信  
北信越 …8;船木 政明、14;五十嵐久人、15;住廣 晃  
東海 …20;慶田盛 定  
近畿 …8;小柴 守夫  
中国 …13;中谷 秀明、25;小野田博之  
四国 …8;山崎 智彦、33;橋本 博之  
九州・沖縄 …5;磯部 忠通、16;錦井 利臣

H18、10、10

## 平成18年度 事業および行事計画

月	日	事業および行事内容	場 所
5	12～14 20	東日本インカレ（応援） 第1回役員会	埼玉・北本市 日大文理（体操場）
6	17～18 24 下旬	世界選手権2次予選ほか 平成17年度総会・懇親会 会報40号発行・発送	千葉ポートアリーナ 日大文理
7	15～16	世界選手権最終予選、NHK杯	千葉・幕張メッセ
8	7～9 9～11	インターハイ（懇親会） 全日本インカレ（応援・懇親会）	大阪市中央体育館 町田市総合体育館
9	1～3 未定	社会人（選手派遣・応援・懇親会） 第2回役員会	北九州市総合体育館 未定
10	7～9 13～15 14～22	国体（懇親会） 関東学生新人・交流（応援） 世界選手権	尼崎市記念公園総合体育館 神奈川県立体育センター デンマーク・オーフス
11	10～12 25～26	全日本（応援・懇親会） 忘年会（有志）	代々木第一体育館 熱海；ホテル貫一
12	1～15	アジア競技大会	カタール・ドーハ
1	20	新年会（有志）	新宿；栄寿司二号店
3	未定 未定	第3回役員会（会計監査作業） 平成18年度総会・懇親会	未定 未定

※変更もありますのでご注意ください。

# 平成18年度 日本大学桜樹会予算案

2006年4月1日～2007年3月31日

(収支予算書)

項 目	予 算 額	前年予算額	予算差額
収入総額	2,112,000	2,559,000	▲ 447,000
支出総額	2,112,000	2,559,000	▲ 447,000
差引(次年度繰越金)	0	0	

(収入明細)

項 目	予 算 額	前年予算額	予算差額	備 考
前年度繰越金	1,111,095	1,358,825	▲ 247,730	
会 費	1,000,000	1,200,000	▲ 200,000	
寄 付	0	0	0	
雑収入	905	175	730	利息
合 計	2,112,000	2,559,000	▲ 447,000	

(支出明細)

項 目	予 算 額	前年予算額	予算差額	備 考
事業費	900,000	1,000,000	▲ 100,000	会報第40号発行200,000、各競技会参加補助;500,000、体操部創部50周年記念誌編集200,000
補助費	340,000	340,000	0	体操部補助300,000、桜門会登録補助40,000
会議費	50,000	50,000	0	会議室使用料
通信費	100,000	350,000	▲ 250,000	会報他郵送料
事務費	50,000	50,000	0	原稿用紙、印刷用具購入他
雑 費	20,000	20,000	0	口座手数料
予備費	652,000	749,000	▲ 97,000	
合 計	2,112,000	2,559,000	▲ 447,000	

## 平成18年度 体操競技競技会予定

月		日		曜		月		日		曜		大会名	場所
2006													
4	13	木	～	4	15	土						2006環太平洋体操選手権大会	アメリカ・ハワイ
4	14	金	～	4	15	土						第48回関西学生体操選手権大会	桃太郎アリーナ
4	14	金	～	4	16	日						第22回東日本学生体操競技グループ選手権大会	神奈川県立体育センター
4	22	土	～	4	23	日						第53回東海・北陸学生体操選手権	名古屋市長総合体育館
5	5	金	～	5	7	日						第54回九州学生体操競技選手権	沖縄県立総合運動公園体育館
5	12	金	～	5	14	日						第40回東日本学生体操競技選手権	北本市体育センター
5	16	火	～	5	21	日						第56回西日本学生体操選手権	熊本県立総合体育館
6	10	土	～	6	11	日						高体連関東ブロック	栃木県体育館
6	17	土	～	6	18	日						第39回世界体操競技選手権大会第2次選考会兼第15回アジア競技大会第2次選考会	千葉ポートアリーナ
6	13	木	～	6	14	土						高体連北海道ブロック	北海道立総合体育センター
6	16	金	～	6	18	日						高体連近畿ブロック	奈良県橿原公苑第一体育館
6	17	土	～	6	18	日						高体連北信越ブロック	鯖江市総合体育館
6	17	土	～	6	18	日						高体連東海ブロック	名古屋市長総合体育館
6	17	土	～	6	18	日						高体連中国ブロック	桃太郎アリーナ
6	17	土	～	6	18	日						高体連四国ブロック	愛媛県運動公園体育館
6	23	金	～	6	25	日						高体連東北ブロック	弘前市民体育館
6	24	土	～	6	25	日						高体連九州ブロック	沖縄県立総合運動公園体育館
7	15	土	～	7	16	日						第45回NHK杯兼第39回世界体操競技選手権大会日本代表決定競技会兼第15回アジア競技大会日本代表決定競技会	幕張メッセ・イベントホール
7	21	金	～	7	24	月						2006西日本ジュニア体操競技選手権大会	岐阜メモリアルセンター
7	25	火	～	7	29	土						2006東日本ジュニア体操競技選手権大会	青森県・八戸市体育館
7	29	土	～	8	3	木						第3回アジア体操選手権大会(シニア)	インド・スラト
7	31	月	～	8	1	火						中体連北海道ブロック	函館市民体育館
8	2	水	～	8	4	金						全国高校総体	大阪市中央体育館
8	3	木	～	8	4	金						中体連中国ブロック	山口県スポーツ文化センター
8	5	土	～	8	6	日						中体連四国ブロック	鳴門総合運動公園体育館
8	7	月	～	8	8	火						中体連近畿ブロック	滋賀県栗東市民体育館
8	7	月	～	8	8	火						中体連東海ブロック	三重県四日市市緑地体育館
8	8	火	～	8	9	水						中体連北信越ブロック	富山県総合体育センター
8	9	水	～	8	10	木						中体連関東ブロック	熊谷ドーム
8	9	水	～	8	10	木						中体連九州ブロック	熊本県立総合体育館
8	9	水	～	8	10	木						中体連東北ブロック	十和田市総合体育センター
8	9	水	～	8	11	金						第60回全日本学生体操競技選手権大会	町田市総合体育館
8	12	土	～	8	17	木						2006全日本ジュニア体操競技選手権大会	横浜文化体育館
8	22	火	～	8	24	木						第37回全国中学校体育大会	鳴門総合運動公園体育館
9	1	金	～	9	3	日						全日本社会人選手権大会	北九州市総合体育館
9	17	日	～	9	18	月						第36回中部日本学生新人体操選手権大会	岐阜メモリアルセンター
10	6	金	～	10	9	月						第61回国民体育大会	尼崎市記念公園総合体育館
10	13	金	～	10	14	土						第38回関西学生体操新人選手権	奈良県立橿原体育館
10	13	金	～	10	15	日						平成18年度関東学生新人体操競技選手権	神奈川県立体育センター
10	13	金	～	10	15	日						平成18年度関東学生交流体操競技選手権	神奈川県立体育センター
10	14	土	～	10	22	日						第39回世界体操競技選手権大会	デンマーク・オーフス
10	21	土	～	10	22	日						第49回九州学生体操競技新人大会	福岡大学
10	28	土	～	10	29	日						第1回全国ブロック選抜U-12体操競技選手権大会	大阪市中央体育館
11	10	金	～	11	12	日						第60回全日本体操競技選手権大会	代々木第一体育館
11	下旬											第39回東北・北海道学生体操新人交流選手権	仙台大学
12	2	土	～	12	6	水						第15回アジア競技大会	カタール・ドーハ
12	15	金	～	12	16	土						第13回ワールドカップ決勝	モナコ
2007													
3	26	月	～	3	28	水						第7回全国体操小学生大会	茨城・大洗
3	27	火	～	3	28	水						第23回全国高校体操競技選抜大会	大分・別府アリーナ

※事業計画は変更の可能性があります。ご注意ください。

※日程は原則として開会式、会議、練習など、競技以外の日程を除いています。

# 平成 18 年度 体操部役員および部員

## 体操部役員

部長；早田 卓次      副部長；前野 正夫  
 監督；梶山 広司      コーチ；長澤 郁子、西川 大輔

## 体操部員 51 名(男子 35 名、女子 16 名)

4 年；  
 西峯 賢二／関西高      関 圭一朗／れいめい高      斉藤あゆみ／品川女子学院高  
 守屋 貴夫／洛南高      堂河内 佑／崇徳高      篠原 綾乃／相武台高  
 福島 良次／湘工大付属高      増子 靖和／東北学院高      半谷 有里／東京成徳大学高  
 田 賢明／旭川大学高      立石 絵里／夙川学院高      青木麻智子／日大藤沢高  
 内田 友幸／横浜商大附高      廣田 望／品川女子学院高      1 年；  
 新藤 正晃／清風高      茂木瀬里香／土浦日大高      古賀 裕将／れいめい高  
 平川 雄貴／能代高      佐橋 春枝／東京成徳大高      山本 翔一／大分西高  
 市角 仁／中村高      2 年；  
 後藤 沙織／酒田中央高      川野 貢太／れいめい高      荒井健之介／清風高  
 新井 麻衣／聖望学園高      沖中 一仁／姫路商業高      三宅 正晃／関西高  
 3 年；  
 田中 和仁／和歌山北高      岡井 翔吾／大宮東高      松本 知憲／能代高  
 松本 憲秀／れいめい高      加藤 恭也／京北高      川田 貴之／作新学院高  
 渡邊 大輔／洛南高      大倉 純貴／旭川大学高      後藤 俊介／庄内総合高  
 木島 宏史／姫路商業高      早川 啓史／高輪高      野崎健太郎／横浜商大高  
 千葉 厚太／庄内総合高      飯嶋 正志／横浜商大高      杉山 竹史／東海大付属第二高  
 小山 洋平／関西高      井原 隆／長野日大高      鎌田 優／聖徳大学付属高  
 金田 一道／日大豊山高  
 井上 春香／相武台高

	練習開始時間		
	平日	土曜	休日
男子	16:20~	13:00~	13:00~
女子	16:20~	12:40~	10:30~

上記のような予定になっていますので、お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

・練習場；日本大学文理学部第2 体育館3 階体操場

電話 03-5317-9719(直通)

## 男子体操部生活内容と環境

男子主将 西峯 賢二

現在、私たちの練習は授業の日は昼休み12時30分からの昼補強、授業終了後に本練習を4時20分から7時30分まで行なっています。土・日曜日は1時から5時30分まで行なっています。

練習状況は、部内ランク上位6名ずつの2班に分かれています。そして平日は4～5種目、土・日曜日は5～6種目行なっております。

練習内容は今年から大幅に変わりました。なぜかという、今年から体操競技のルールが大きく変わったからです。そのひとつとして、10点満点の廃止があげられます。

よって今まで以上に、演技構成が長くなり練習内容が今までとはガラリと変わることになりました。また減点の幅も大きくなり大欠点は0, 8点も減点されることになりました。なので、これまでとは違い高難度の技をやれば良いのではなく、多少難度を下げてでも失敗や減点の少ない演技構成に変えたほうが良いのです。したがって、演技構成が長くなり失敗もより出来なくなっている状況なので、毎日通し込みを行い体力をつけ、その後技の練習を行います。それを少しずつ演技に取り入れていくような練習を行なっています。その中で梶山先生や西川先生に演技構成や技のポイントなどの指導を頂きます。

試合では部員一丸となって失敗のない美しい体操を心掛け、頂点を目指して頑張りますので、宜しくご指導ご支援の程お願いします。

## 男子体操部生活内容と環境

男子総務 福島 良次

今年は36名で男子体操部員が構成されています。4年生8名、3年生9名、2年生9名、1年生10名です。36名のうち、31名が八幡山総合学生寮で生活をしています。

寮の部屋割りは同学年ごとに2～3人に分かれて、一年生は全員大部屋に住んでいます。部屋の雰囲気としては同学年ということもあり和気藹々としています。

寮生活としては朝と夜にご飯があり、バイキング形式になっています。お風呂も地下1階に大浴場が完備されていて、トイレと自動販売機が各階に配置されていて、とても暮らしやすい環境になっています。その他にも学生が使える会議室などがあり勉強も出来るような環境にもなっています。寮費は月に約5万円程度でとてもおてごろになっています。他には3～4ヶ月くらいに1回朝ごみ置き場の掃除があり体操部全員でおこなっています。

次に練習内容としては、今年体操競技のルール改正があり、練習の仕方に大幅な変更が求められました。変更の内容として大きく分けて2つあります。1つは今までより減点の幅が大きくなったことです。よって、より失敗の少ない演技が求められるようになりました。2つ目として、今までよりたくさんの技を行わなければならなくなったので、スタミナの強化が必要になってきます。

このことから、部員1人1人が協力し合い目標に向かって頑張ってお参りますのでご指導をお願いします。

## 女子体操部練習内容と環境

女子主将 後藤沙織

私たち、女子体操部員は去年3月にそれまでの寮から引越し、現在はマンションの3部屋を借り、そこを寮として使っています。以前に比べ、学校からは少し遠くなりましたが、毎日自転車で通っています。1部屋2DKに4人ずつ入り、1部屋を食当部屋にし、食事を作る部屋として台所を使用し他の2部屋では台所を使わないようにしています。

私たちの1日は、朝7時の起床から始まります。各部屋ごとに部屋掃除と食当部屋に朝食を取りに行く人たちに分かれて仕事をします。その後、各部屋ごとに食事をとりあとは各自自由行動になります。授業に行く者もいれば、洗濯などをして過ごす者もいます。

昼になると、昼休みの時間を使って12時30分～12時50分までランニングバルコニーでランニングやダッシュを行ないます。

本練習は4時20分から7時30分まで行なっています。各自個人目標もありますが、やはり部員全員が1つの同じ目標に向かって日々練習を重ねています。やはり怪我人もいますが1日も早く練習に復帰できるように毎日頑張っています。

練習後は寮で全員夕食をとり、その後にミーティングを行っています。

以上が女子部員の一日となっています。

## 女子体操部練習内容と環境

女子総務 新井麻衣

私たち女子体操部員の生活環境と練習は以下のようになっています。

昨年の3月に赤堤にある寮より、現在では芦花公園にあるサングレース芦花公園というマンションに移り、そこに部屋を3つ借りて1部屋部員4名で生活しています。4階に1部屋、2階に2部屋でそのうちの1部屋が食事を作る部屋とし、そこで食事当番は夕食を作ります。食事当番は全学年交代で行い、1人1ヶ月約2、3回当番が回ってきます。同じようなメニューが重ならないように、各自栄養のバランスを考え、工夫して料理を作るように心掛けています。

現在私たちの練習は、7時に起床し部屋の掃除から始まり、昼休み12時30分より20分間補強、ランニング、柔軟などを授業終了後の16時20分より19時30分までの本練習を行っています。東インカレ、全日本インカレを常に頭におき、1人1人が目標を持ち、長澤先生の指導のもと高難度の技にも積極的に取り組んでいます。

そのため怪我や故障者もありますが、1日も早く復帰できるように、毎日リハビリやトレーニングに励んでいます。

昨年の全日本インカレでは、2部から1部に昇格するという目標を達成することができました。今年は更に上を目指して部員全員で頑張っていきたいと思っています。

女子部員は4年生2名、3年生4名、2年生5名、1年生1名の合計12名で構成されています。

### 会報への原稿募集について

日本大学桜樹会会員として活躍されている各位の体験談(よかったこと、悪かったこと、成功したこと、失敗したこと、今後の指導に望むことなど)をはじめとして、学生時代の思い出、現在興味を持っていること、近況報告などの原稿を募集しております。原稿枚数など特別な指定は設けませんのでぜひ投稿していただきたいと思っています。なお、こちらから原稿依頼をさせていただく場合もありますので、その際は桜樹会のためにも少しの時間をさいて寄稿していただけるようお願い申し上げます(投稿締切;毎年3月31日)。

投稿先;〒333-0853 埼玉県川口市芝園町 3-4-245 葛西玲広

電子メールアドレス [kasai.reo@nihon-u.ac.jp](mailto:kasai.reo@nihon-u.ac.jp)

### 日本大学桜樹会会報 第40号

---

発行日 平成18年11月1日

発行者 日本大学桜樹会

出版所 桜門書房出版部

東京都千代田区三崎町 1-3-2

〒101-8360 電話 03-3291-3403

---